

給与支払報告 にかかる給与所得者異動届出書 特別徴収

※ 処 理 事 項	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

平成 年 月 日	給(特別徴収義務者)	所在地	郵便番号											特別徴収義務者 指定番号		
泰阜村長殿		名 称												宛 名 番 号		
		代表者の 職氏名印												印	係	
		個人番号 又は法人番号													連絡者の係 及び氏名並 びにその 電話番号	氏 名
														電 話 () - 番		
給 与 所 得 者				(ア) 特別徴収税額 (年 税 額)	徴収済月	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異動後の未徴収 税 額 の 徴 収	1月1日以降 退職時までの 給与支払額	退職手当等の 支払額(支払 予定額)				
フリガナ																
氏 名		(旧姓)							1. 退職(普・障)	1. 特別徴収継続	円	円				
個人番号									2. 転勤	2. 一括徴収						
旧住所	(1月1日現在の住所…必ず記入願います。)				月分 から				3. 休職	3. 普通徴収						
現住所	(給与の支払を受けなくなった後の住所)				月分 まで				4. 長欠	3を○で囲んだ 場合は、一括徴 収できない理由 欄に○を付して ください。	控除社会 保険料額	勤 続 年 数				
									5. 死亡		円	年				
									6. 会社解散							
									7. 住所誤報							
									8.							

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)について一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

一 括 徴 収 の 理 由	異動者印	給与又は退 職手当等の 支払予定日	一 括 徴 収 予 定 額		※市区町村記入欄	納 付 額				
			支払予定日ご との徴収予定額	合 計 (上記(ウ)と同額)		6 月 分	10 月 分	2 月 分		
1. 異動が平成 年12月31日までで、申出が 月 日申出)				円		7 月 分	11 月 分	3 月 分		
2. 異動が平成 年1月1日以後で特別徴収 の継続の希望がないため				円		8 月 分	12 月 分	4 月 分		
一括徴収できない理由				円		9 月 分	1 月 分	5 月 分		
(○を付してください)			一括徴収した税額は、 月分で納入します。							
1. 5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当等 がないため又は未徴収税額より少ないため										
2. その他 理由()										

転勤等による特別徴収届出書 (左欄外の注意書きを参照してください)

月割額 円	給(特別徴収義務者)	所在地	郵便番号					特別徴収義務者 指 定 番 号		
月分から徴収し 納入する。		フリガナ						連絡者の係 及び氏名並 びにその 電話番号	係	
		名 称							氏 名	
	代表者の 職氏名印							印	電 話 () - 番	
給与支払方法及びその期日		払込を希望する 金融機関の所在 地 及 び 名 称						経 理 責 任 者 氏 名		

御注意

5 4 3 2 1

黒のボールペン又はペンで記載してください。
 1. 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記入してください。
 2. 転勤、再就職等により移動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に
 3. 転勤、再就職等により移動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に
 4. 転勤、再就職等により移動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に
 5. 転勤、再就職等により移動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に
 ※印の欄は、届出者において記入する必要はありません。